

第3節 二段階方式

(1) 二段階方式の概要と流れ

乳幼児健診については、全ての乳幼児の健康の保持及び増進が図られるよう、対象となる年齢の乳幼児全てに対し、医師による健診を実施することが望ましいものの、地域によっては、5歳児健診を実施するために必要な医師の十分な確保が困難な場合もあるため、「対象となる年齢の幼児全てに、発達相談や巡回相談等による聞き取りやアンケート等を組み合わせ実施等（一段階目）したうえで、医師の関与のもと発達等に課題があると考えられた幼児を対象に医師が診察する健診（二段階目）」（以下、二段階方式）の実施について検討しました。

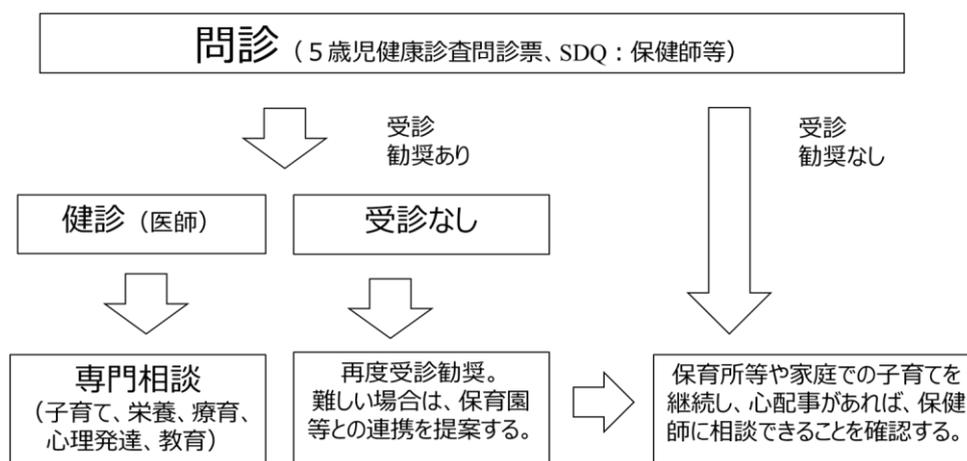
具体的には、一段階目として自治体の既存の取り組みを活用し、対象となる年齢の幼児全てに対して以下のような方法を実施します：

- 問診票を自治体から郵送等で保護者に送付
- 発達相談や巡回相談等による聞き取り
- 保育所等へのアンケート等の実施 等

これらの組み合わせにより、幼児の発達状況等を把握します。

この場合の問診票としては、5歳児健康診査問診票¹³⁾、Strength and Difficulties Questionnaire (SDQ)¹⁴⁾等の活用が想定されます。保護者が記入した問診票等をもとに、事前に地域の小児科医会や医師会等と協議のうえで決定した方法により、二段階目の医師による診察を勧奨する対象の幼児を決定します（図10）。

図10 二段階方式の主な流れ



2022年の文部科学省の調査では、小・中学校において学習面や行動面で著しい困難を示す児童生徒の割合は約8.8%¹⁵⁾とされています。この8.8%は、二段階形式のうちの二段目

を受けることが推奨される幼児の率の目安となる可能性があります。

一段階目で、受診勧奨の必要がないと考えられた児であっても、保育所等や家庭での子育てを継続し、心配事があれば、保健師等に相談できることを保護者に伝達します。この伝達の方法は、問診票送付の際に記載しておくことでも代用できます。

二段階目として、医師による健診を受診勧奨された児に対する、健診当日の流れは集団健診と同じく、事前カンファレンス、問診、計測、診察、保健指導および専門相談（子育て相談、栄養相談、療育相談、心理発達相談、教育相談等）、健診後カンファレンスを行うことが考えられます。

一方、受診勧奨を行っても、保護者に受診を希望しない場合や、受診しなかった場合には、電話等により改めて受診を勧めます。それでも受診に至らない場合には、保護者に対し、保育所等との連携（発達・行動や健康状態についての意見交換）について提案することが望まれます。保育所等との連携の希望の有無に関わらず、保育所等や家庭での子育てを継続し、心配事があれば、保健師相談できることを伝えます。

（２） 問診

問診は、5歳児健康診査問診票（図11）¹³⁾を基本として実施します。必要に応じて、健診の精度を高めることを目的としてSDQ（図12）¹⁴⁾を補助的に活用することも可能です。

SDQは、これまでも5歳児健診の問診票として活用されており、保護者のみならず、保育者の評価¹⁶⁾としても有用なツールです。しかし、SDQではおとなしく周囲から気づかれにくい軽度知的発達症の児を見つけることができない可能性があります。一方、5歳児健康診査問診票には軽度知的発達症のスクリーニングに有効な設問が含まれています。特に、「9. しりとりができますか。」「10. じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。」などの設問は、軽度知的発達症の児において正答率が低くなります。また、「6. はっきりした発音で話ができますか。」「8. 聞き間違いが多いですか。」などの設問は、感覚器の機能に関するスクリーニングを行う内容ですが、軽度知的発達症の児でも正答率が低くなる傾向があります。

さらに、5歳児健診は発達障害のスクリーニングという観点のみならず、生活習慣、その他の育児に関する指導という目的もあります。そのため、問診は5歳児健康診査問診票を基本とすることが良いでしょう。

図 11 5 歳児健康診査問診票

5歳児健康診査問診票

※問診票は、主にお子さんの世話をなされている方が記入してください。

既往歴	1	3歳児健康診査で異常等を指摘されましたか。	(いいえ・はい)
	2	(前の設問で「はい」と回答した人に対して、)医療機関で精査や治療等を受けましたか。	(はい・いいえ)
粗大・機軸 運動発達	3	片足で5秒以上、立つことができますか。	(はい・いいえ)
	4	ボタンのかけはずしができますか。	(はい・いいえ)
	5	お手本を見て四角が書けますか。	(はい・いいえ)
目・耳・発音	6	はっきりした発音で話ができますか。(力行・サ行がタ行に置き換わったり、不明瞭な発音がありませんか。)	(はい・いいえ)
	7	目のことで気になる症状はありますか。	(いいえ・はい)
	8	聞き間違いが多いですか。	(いいえ・はい)
精神発達	9	しりとりができますか。	(はい・いいえ)
	10	じゃんけんの勝ち負けがわかりますか。	(はい・いいえ)
	11	言葉で自分の要求や気持ちを表し、会話をすることがうまくできますか。	(はい・いいえ)
情緒・行動	12	カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくありますか。	(いいえ・はい)
	13	注意しても全く聞かないですか。	(いいえ・はい)
	14	長い時間でも、落ち着いてじっとしていることができますか。	(はい・いいえ)
	15	すぐに気が散りやすく、注意を集中できませんか。	(いいえ・はい)
	16	順番を待つことが出来ますか。	(はい・いいえ)
	17	ルールに従って遊ぶことが苦手ですか。	(いいえ・はい)
	18	生活や遊びの中で特定の物や動作にこだわりが強くと感じますか。	(いいえ・はい)
	19	集団生活では、友達と一緒に遊んだり、行動することができますか。	(はい・いいえ)
	20	自分からすすんでよく他人を手伝いますか。(親・先生・こどもたちなど)	(はい・いいえ)
	21	頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よく訴えますか。	(いいえ・はい)
	22	一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多いですか。	(いいえ・はい)
生活習慣	23	友達と協力しあう遊びができますか。(砂で一つの山を作るなど)	(はい・いいえ)
	24	外で体を動かす遊びをしますか。	(はい・いいえ)
	25	朝食を毎日食べますか。	(はい・いいえ)
	26	ふだん大人を含む家族と一緒に食事を食べますか。	(はい・いいえ)
	27	保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか。	(仕上げ磨きをしている(こどもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている)・こどもが自分で磨かずに、保護者だけで磨いている・こどもだけで磨いている・こどもも保護者も磨いていない)
	28	うんちをひとりですみますか。	(はい・いいえ)
	29	5歳になる前までに受ける予防接種は終了していますか。	(はい・いいえ)
	30	テレビやスマートフォンなどを長時間見せないようにしていますか。	(はい・いいえ)
	31	寝る直前にテレビや動画を観ますか。	(いいえ・はい)
	32	お子さんの睡眠で困っていることがありますか。	(いいえ・はい)
親(主な養育者)や子育ての状況	33	現在、お子さんのお母さんは喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日__本))
	34	現在、お子さんのお父さん(パートナー)は喫煙をしていますか。	(なし・あり(1日__本))
	35	あなたご自身の睡眠で困っていることはありますか。	(いいえ・はい)
	36	あなたはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	(はい・いいえ・何ともいえない)
	37	あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	(感じない・時々感じる・いつも感じる)
	38	(前の設問で「いつも感じる」もしくは「時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	(はい・いいえ)
	39	子育てにおいて「もう無理」「誰か助けて」と感じたことはありますか。	(まったくない・ほとんどない・時々ある・いつもある)
	40	子育てについて気軽に相談できる人やサポートしてくれる人はいますか。	(はい・いいえ)
	41	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	(そう思う・どちらかといえばそう思う・どちらかといえばそう思わない・そう思わない)
	42	現在の暮らしの経済的状況を総合的にみて、どう感じていますか。	(大変ゆとりがある・ややゆとりがある・普通・やや苦しい・大変苦しい)
	43	お子さんが大人同士のけんかや暴力を目撃することはありますか。	(いいえ・はい)
	44	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	(しつけのし過ぎがあった・感情的に叩いた・乳幼児だけを家に残して外出した・長時間食事を与えなかった・感情的な言葉で怒鳴った・いずれも該当しない)
健康相談の内容			
指導内容			
特記事項			

図 12 子どもの強さと困難さアンケート (SDQ)

「子どもの強さと困難さアンケート」 P 4-17

以下のそれぞれの質問項目について、あてはまらない、まああてはまる、あてはまる、のいずれかのボックスにチェックをつけてください (例: ☑)。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのお子さんのここ半年くらいの行動について答えてください。

お子さんのお名前: 性別: 男子/女子

お子さんのお誕生日:年.....月.....日

SDQ 番号	ま あ		
	あてはまらない	あてはまる	あてはまる
1. 他人の気持ちをよく気づかう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. おちつきがなく、長い間じっとしてられない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 他の子どもたちと、よく分け合う (おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. カットなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 一人であるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 素直で、だいたい大人のいうことをよくきく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. いつもそわそわしたり、もじもじしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがよくある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 他の子どもたちから、だいたい是好かれているようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 日新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. 年下の子どもたちに対してやさしい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18. よくうそをついたり、ごまかしたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19. 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. 自分からすすんでよく他人を手伝う (親・先生・子どもたちなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. よく考えてから行動する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. 家や学校、その他から物を盗んだりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23. 他の子どもたちより、大人という方がうまくいくようだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. こわがりで、すぐにおびえたりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

署名: 日付:年.....月.....日

ご回答くださったのはどなたですか (○をつけてください):
親/保育士・教師/その他 (具体的に):

ご協力ありがとうございました。

© Robert Goodman, 2005

「SDQ」を実際にご使用になる場合は、下記の URL からダウンロードしてください。研究、調査で使われるときは、ダウンロードした質問をそのままお使いください。

<http://ddclinic.jp/SDQ/aboutsdq.html>

なお、山下ら¹⁷⁾は、発達障害のスクリーニングとしてのSDQのカットオフ値を表4のように示しました。SDQの計算には逆転項目も含まれるので注意が必要です。

表4 SDQの各サブスケールカットオフ値（参考文献18より引用し一部改変）

サブスケール	SDQの番号	Low Need	Some Need	High Need
行為面	5, 7, 12, 18, 22	0～3	4	5～10
多動・衝動性	2, 10, 15, 21, 25	0～5	6	7～10
情緒面	3, 8, 13, 16, 24	0～3	4	5～10
仲間関係	6, 11, 14, 19, 23	0～3	4	5～10
向社会性	1, 4, 9, 17, 20	6～10	5	0～4
Total Difficulties Score		0～12	13～15	16～40

問診の回答者は保護者であることが多いと思われませんが、それに加え、保育士等も回答者となると、より正確な判断が可能となります。また、問診の検証を目的として、保育所等を保健師、心理専門職等が巡回し、実際に対象者を見ることも健診の精度を高めることにつながります。

(3) 精度管理のためのチェックリスト

二段階方式の実施体制の確認においては、下記のチェックリストの活用が推奨されます。必要な方を適切な支援につなげるために、これらの項目が全て満たされることが望まれます。

<p>基本的な実施体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対象となる幼児全てについて、一段階目として実施する聞き取りやアンケート等を受けられる機会の確保 <p>地域の小児科医会や医師会等との定期的な協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 一段階目として実施する聞き取りやアンケート等の方法や内容についての継続的な検証と改善 <input type="checkbox"/> 二段階目の医師による健診の受診勧奨の基準の検討 <input type="checkbox"/> 一段階目、二段階目を含めた5歳児健診全体の実施方法についての検討 <input type="checkbox"/> 健診結果を踏まえた適切なフォローアップ体制の整備 <p>実施体制の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 健診医に対する研修機会の提供 <input type="checkbox"/> 多職種による保健指導やカンファレンスの実施
--

コラム SDQ について

SDQ (Strengths and Difficulties Questionnaire : 子どもの強さと困難さアンケート) とは、こどもの情緒や行動を評価するためのアンケートです。英国で開発されたスクリーニング尺度¹⁸⁾で、世界各国で使用されており、日本語に翻訳された質問紙も公開されています。(<https://www.sdqinfo.org/py/sdqinfo/b3.py?language=Japanese>)

アンケートの内容は、困難さと強みに関する 25 項目の質問から構成されています。困難さについては、情緒、行為、多動/不注意、仲間関係に関する質問が 5 項目ずつあります。また、強みとして、協調性や共感性などの向社会的な行動に関する質問が 5 項目あります。

採点は、「あてはまらない」0点、「ややあてはまる」1点、「あてはまる」2点として評価し、困難さの4カテゴリーの合計得点が高いほど支援の必要性があることを示します。強みの項目は得点が高いほど向社会的性があると解釈できます。ただし、強みの得点が高くても本人に困り感があることもありますので、得点だけで判断せず、問診や診察などの所見とあわせて総合的に判断することが重要です。

これを5歳児健診で活用することも有効です。例えば保護者などに記載してもらうことで、こどもの特性をよりよく把握することができます。

なお、SDQ は、アンケート用紙の文言の修正はできないこととされています。SDQ の書式についてはウェブサイト (www.sdqinfo.org) および著作権表示を参照ください。

COPYRIGHT NOTICE (著作権表示) :

Please note that Strengths and Difficulties Questionnaires, whether in English or in translation, are **copyright documents that are not in the public domain**. As such, they may not be modified in any way (e.g. changing the wording of questions, adding questions or administering only subsets of questions). This is to ensure that the SDQ is fully comparable across studies and settings. Similarly, to ensure high quality and consistency, unauthorized translations are not permitted. Paper versions may be downloaded and subsequently photocopied without charge by individuals or non-profit organizations provided they are not making any charge to families. Users are not permitted to create or distribute electronic versions for any purpose without prior authorization from **youth *in* mind**. If you are interested in making translations or creating electronic versions you **MUST** first contact support@youthinmind.com.